「沼のほとり」

NPO 法人手賀沼トラスト会報 第１１０号　　（発行日：２０２１年４月１日）

誕　生

宮前沼田んぼ

宮前沼圃場で歩道の出入口から入って東側（左）の圃場が「田んぼ」に生まれ変わりました。圃場名は「宮前沼田んぼ」です。田んぼが生まれるまでを写真で簡単に紹介します。今年から美味しいお米を沢山作ります。

2020年12月21日
・ショベルカーで田んぼ形状に沿って掘った土で畔を粗造り。
・同時作業で圃場内をトラクタでロータリ耕耘。

2021年2月24日
・最初にトラクタで畦塗を行い、その後を人手で鍬やシャベルで仕上げて田んぼが完成。

今年は千葉県産の「粒すけ」を栽培します。

船戸圃場・・・菜の花畑

緊急事態宣言の期限が３月２１日まで延長により、「菜の花畑散策と頭の体操」イベントは中止となり、それを知らずに来られた方々等に、花畑の小路を散歩して頂く事にしました。花畑の中では家族で写真を撮る人、自撮りする人、花の香りに感動する人等々・・・・想定していた人数より多くの市民の方々に楽しんで頂きました。
「菜の花畑散策と頭の体操」イベントが開催出来ていたら、更に大勢の市民に、より楽しんでもらえたかな・・・・・

花畑散歩道開放での入場者数

	18日（木）	19日（金）	20日（土）	21日（日）	合計
大人	50	24	95	雨天中止	169
子供	10	6	40		56
合計	60	30	135		225

手賀沼トラスト会員の皆様へ

特別コース部会　村山　正

手賀沼トラスト　バス研修会の開催について

我孫子市の福祉バスを利用し埼玉県三芳町にある「あかし」農園」のバス研修会を開催します。午後はバスで川越市の観光名所の小江戸に移動し見学をします。

1. **日時**：2021/6/23（水）　8:00～17:00　雨天決行

我孫子市福祉バス

2. **場所**：
   あかし農園
   〒354-0045　埼玉県入間郡三芳町上富 2289-10
   電話：049-257-3330
3. **募集概要**：
   人数：35 名
   対象者　：　手賀沼トラストの会員
   募集期間：4月3日（土）～5月8日（土）　但し、定員に達した場合は途中でも締め切ります。
   希望者多数の場合は、先着順とします

4. **参加費**：　500 円（　当日バス乗車前に徴収します。）
5. **申込方法**：
   農教室の開講日
   電話：04-7103-3496（　村山　）　携帯：090-1214-3695
   E メール：info@teganuma-trust.jp
6. **予定**
   8:00～　8:20　トラスト集会所前　駐車場集合(受付、集金)
   8:30～10:00　出発往路移動
   10:00～12:00　あかし農園見学研修
   12:30～13:30　昼食休憩（三芳PA）
   13:30～15:00　川越小江戸観光
   15:00～16:30　バス帰路移動
   16:30　解散（　集会所前駐車場　）
7. **あかし農園と明石誠一さん（代表）のご紹介**

明石誠一代表

今回訪問する「あかし農園」は埼玉県三芳町あります。関越道の三芳PAのすぐ近くです。代表を務める明石誠一さんは、東京の非農家出身で 2002 年 28 歳のとき研修を受けたのち就農し、無肥料自然栽培に 15 年間取り組み、現在約 1.5ha の畑で野菜を育て 60 種の野菜を栽培しています。

明石さんには大きな目標があります。それは多くの命が永続的に心健やかに楽しく生活できることです。農業はそのための基盤で、食は命をつなぐ重要な土台となります。食は自然からの恵で、人がそれを作り出しているのではなく頂いているのです。つまり人は自然の一部であり基盤が崩壊した上に産業も文明も作ることはできません。ですから自然のすばらしさと生かされている感謝の気持ちを一人ひとりと共感することを目的としているのです。その一環として消費者との交流も行っています。

明石さんのこの取り組みが2019年に映画化され「お百姓さんになりたい」というタイトルで全国の映画館で上映されました。

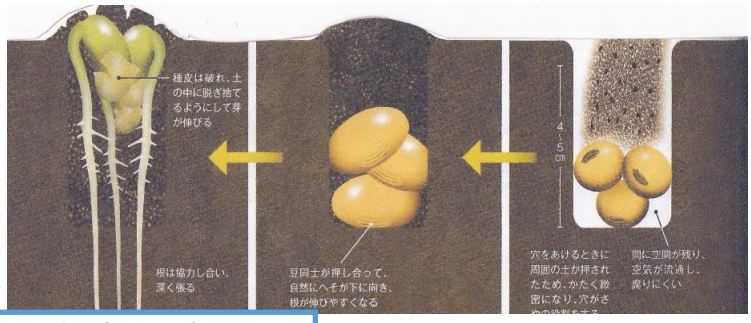
注意：

1. 福祉バスは、市が定めた「新型コロナウィルス感染予防対策ガイドライン」にしたがい乗車定員を通常の半分にして2台のバスで運行されます。全員マスクの着用が義務付けられています。
2. 今後の新型コロナウィルスの感染拡大状況により開催が中止される可能性もあります。　－以上－

（参考）枝豆栽培・・・3粒重ね種まき

（桐石　二男）

枝豆の3粒重ねまき栽培は、隔月刊「やさい畑」に掲載された方法で、以下のように記載されていました。
・豆同士がくっつき合っているので、同じ条件で水分を吸え、同時に肥大が始まり、協力して生育できる「兄弟関係」になる。
・同じ3粒でも数cmずつ離してまくと、
競い合うだけの「ライバル関係」となり、
助け合わない。
・豆はへそから発根してくるので、
重ねてまくと穴の中で転がり、
根が出やすく、発芽がスムーズになる。
（出典：やさい畑）

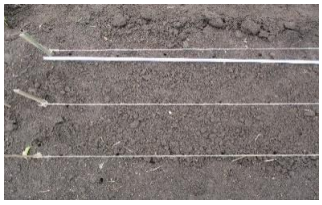


試しに昨年同方法で栽培してみました。
その概要は以下のとおりです。

試し栽培記録概要

4月21日：種まき

・平畝で株間20cm、条間25cmで
人差し指で深さ4～5cmの穴をあけて
種を3粒まいた。
・5月5日発芽していた。欠株箇所は無かった。



5月13日：間引きと土寄せ

・生育が良い2株を残して1株は地際で
ハサミで切断した。
・その後土寄せを行った。

6月2日：主枝の摘芯

・本葉5～6枚の時に主枝を摘芯し、
わき芽を伸ばし側枝を育てた。
・防虫ネットは播種から収穫まで設置した。
枝豆は開花前に自分の花の中で受粉を終える
「自家受粉」なので、防虫ネットを張っても受粉
には影響が出ないので、収穫終了まで設置した。

摘芯

摘芯の一部

7月11～18日：収穫

・7月11日から収穫
・草丈は50cm前後
・2つの株が1つの株のようで
順調に生育した。
・2本の根がはしっかり絡み、
1つの株の根のようであった。
・カメムシ被害も無く
実は順調に生育した。
・栽培全体を通して問題は無く、手間もかからず
綺麗で美味しい枝豆が沢山収穫できた。

ふれあい塾あびこ公開講座

“瑞穂の国”の現状に思うこと

～食と農の危機とコロナ禍の影響について

元筑波大学教授・農学博士 **遠藤織太郎**

講座概要：我が国の食料自給率はすでにレッドゾーンで、さらに低下が見込まれます。また、農業は後継者不足や慣行農法の弊害などで持続性が失われています。その一方では、毎年、コメの生産量に見合う食品ロスが続いています。このままでは”瑞穂の国”はなくなります。70年近くの農業と農学の学びから、これだけは市民の方も知っておいていただきたいと思うことをお話します。世界的に蔓延しているコロナ禍の農業と食料への影響についても触れたいと思います。

2021年5月6日（木）10：00~11：30

我孫子市生涯学習センター「アビスタ」ホール

参加費：1000 円（当日申し受けます） 定員：65名（事前申込、完全予約制）

申し込み：メール fureaijukuabiko@gmail.com または fureaijuku@docomo.ne.jp

電 話 080-1364-0371 FAX 020-4623-8052

必ずお名前と電話番号またはメールアドレスをお伝えください。

3月の活動報告

3	6	土	9:00	～	12:00	里山農教室	日暮会場	堆肥散布（スタッフ作業） 新入生説明会	43	名
3	6	土	10:00	～	14:00	子ども部会	日暮会場	森の整備・無煙炭化器作業	大人13 子ども16	名
3	7	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	巡視、東側草刈り管理、北側竹の間引き 土留め、ハザ掛け用竹作り　稲架竹運搬収納	27	名
3	12	金	8:30	～	12:00	遊休農地	宮前田圃	トラクター耕耘、プール作成準備	3	名
3	14	日	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	開講式、里山保全（落ち葉集め）	73	名
3	14	日	8:30	～	12:00	子ども部会	日暮会場	開講式、里山保全（落ち葉集め）	大人19 子ども34	名
3	14	日	13:00	～	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂場管理、捕獲用箱準備	19	名
3	18 ｜ 20	木 ｜ 土	10:00	～	15:00	遊休農地	船戸圃場	散歩道開放来場者対応	4	名
3	20	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	ジャガイモ植付け、ボカシ肥つくり	79	名
3	20	土	8:30	～	12:00	子ども部会	日暮会場	ボカシ肥つくり、森の整備・無煙炭化器作業	大人19 子ども36	名
3	25	木	9:00	～	12:00	竹教室	日暮会場	六つ目籠、輪口編み	5	名
3	25	木	10:00	～	14:00	子ども部会	城址	森の整備・無煙炭化器作業	大人4 子ども9	名
3	26	木	10:00	～	14:00	子ども部会	城址	森の整備・無煙炭化器作業	大人4 子ども10	名
3	27	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	堆肥作成、カボチャ播種、ボカシ肥切返し(1回目)	78	名
3	27	土	8:30	～	12:00	子ども部会	日暮会場	ジャガイモ植付け、カボチャ播種	大人24 子ども40	名
3	27	土	13:00	～	15:00	特別コース	日暮会場	例会	11	名
3	28	日	13:00	～	15:00	理事会	けやき10階	定例理事会	7	名
3	31	木	10:00	～	14:00	子ども部会＋α	城址	森の整備・無煙炭化器作業	大人14 子ども15	名

4、5月の活動予定

4	3	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	ネギ播種、ボカシ肥切返し(2回目)、田圃整備
4	3	土	8:30	～	12:00	子ども部会	日暮会場	ミツバチ観察、藍播種、ひょうたん播種
4	4	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
4	5	月	8:30	～	12:00	遊休農地	宮前・沼田圃	温湯消毒・浸種、苗箱洗浄
4	9	金	8:30	～	12:00	遊休農地	宮前・沼田圃	プール作成、播種機点検
4	10	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	稲予措、堆肥切返し(1回目)、ボカシ肥収納
4	12	月	8:30	～	12:00	遊休農地	宮前・沼田圃	播種
4	17	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	稲播種、トウモロコシ播種、暗渠清掃
4	17	土	13:00	～	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂場管理、分蜂準備
4	18	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
4	22	木	9:00	～	12:00	竹教室	日暮会場	竹教室
4	24	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	サトイモ植付、ショウガ植付け、枝豆播種
4	24	土	13:00	～	15:00	特別コース	日暮会場	例会
4	25	日	13:00	～	15:00	理事会	けやき10階	定例理事会
4	26	月	8:30	～	12:00	遊休農地	宮前・沼田圃	基肥・田植え機点検
4	29	木	8:30	～	12:00	遊休農地	宮前・沼田圃	代かき
4	未定					遊休農地	各圃場	菜の花モア除草とロータリ耕耘など
5	1	土	8:30	～	12:30	遊休農地	宮前・沼田圃	田植え
5	2	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
5	7	金	8:30	～	9:30	遊休農地	宮前・沼田圃	除草剤散布
5	8	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	稲プール設営、田圃施肥、スイカ・カボチャ定植
5	15	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	田植え準備、落花生播種、暗渠清掃
5	15	土	13:00	～	15:00	養蜂部会	日暮会場	蜂場管理、分蜂準備
5	16	日	8:30	～	12:00	定例活動	各所	状況次第
5	20	木	9:00	～	12:00	竹教室	日暮会場	竹教室
5	22	土	8:30	～	12:30	里山農教室	日暮会場	田植え
5	29	土	8:30	～	12:00	里山農教室	日暮会場	サツマイモ植付、圃場管理、稲補植、堆肥切返し(2回目)
5	29	土	13:00	～	15:00	特別コース	日暮会場	例会
5	未定					遊休農地	各圃場	肥料散布とロータリ耕耘、ヒマワリ播種
6	6	日	14:00	～	17:00	総会	けやき7階	定期総会

発行責任者 遠藤織太郎（TEL：04-7182-0387） 編集責任者 富沢 崇（TEL：090-2234-5610）
事務所：我孫子市白山 2-13-5 編集責任者住所：我孫子市根戸新田 135-3
e-mail：info@teganuma-trust.jp ホームページ：http://teganuma-trust.jp/